

海部東部消防組合新庁舎整備事業募集要項等に対する質問・意見への回答(2回目)

No.	資料名等	頁	大項目		中項目		小項目		項目	質問・意見内容	回答
1	要求水準書	17	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	② 給排水設備	ア 給水設備 給水引込位置図を参照すると、既設引込位置が計画道路内に50mm（本管200mm）であります。この本管200mmが将来道路内に敷設延長される想定で分岐引込として宜しいでしょうか。（一部延長工事必要有り）また、あま市上下水道部上水道課との事前協議は可能でしょうか。	給水引込位置については現時点では確定していません。詳細は事業者決定後に関係機関と協議のうえ決定します。 なお、公平性確保の観点から、応募期間中における個別の事前協議は認めていません。
2	要求水準書	17	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	② 給排水設備	イ 排水設備 (ウ) 基大な被害等で汚水インフラが途絶える場合の汚水インフラとは、当区域には下水道がありませんので道路側溝又は水路を示すものという理解で宜しいでしょうか。また浄化槽(非常電源)を設置しますので、便槽の設置は不要と考えて宜しいでしょうか。	道路側溝又は水路と考えて差し支えありません。浄化槽を含む通常の処理機能が使用できない状況を想定し、その際に一時的に汚水を貯留できる排水槽の設置を求めます。便槽の設置要否については、採用する浄化槽方式・非常時の運用方法を踏まえ、事業者にて適切に検討してください。
3	要求水準書	35	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(5)	訓練施設	— 配置・計画等の考え方	体験型スプリンクラー設備については、各階に設置した場合でも、アラーム弁・末端試験弁は不要という理解で宜しいでしょうか。連結送水管設備を含めてテスト弁の設置は、不要という理解で宜しいでしょうか。	体験型スプリンクラー設備の構成については、要求水準を満たすことを前提に、事業者の提案によるものとします。
4	要求水準書	35	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(5)	訓練施設	— 配置・計画等の考え方	体験型屋内消火栓は、易操作性1号消火栓及び広範囲型2号消火栓で宜しいでしょうか。また1号消火栓は、庁舎棟設置の屋内消火栓ポンプよりの実装配管となりますが、ポンプ車からの送水口を経由した系統も必要でしょうか。その場合、1号消火栓と2号消火栓は別系統配管が必要でしょうか。同一系統の場合、1号消火栓と2号消火栓は、隔階設置で宜しいでしょうか。	体験型屋内消火栓の仕様及び系統構成については、要求水準を満たすことを前提に事業者の提案によるものとします。 なお、詳細な仕様及び設置場所については、契約後に協議のうえ決定します。
5	要求水準書	28	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(2)	消防署	18 自家給油施設	10000Lの燃料タンクを2階屋内設置した場合、自家発電機の燃料の場合は屋内貯蔵所、通常時に自家給油施設として給油する場合は給油所扱いとなると認識しておりますが、常時給油想定であれば、給油所取り扱いとなり綿密な協議が必要と思われる。提案時においては設置可と判断すると考えてよろしいでしょうか。また、協議を行うことは可能でしょうか。	危険物に該当する設備となるため、消防法等の関係法令および所管行政との協議が必要となります。 提案時点では、法令適合性を前提とした計画として整理してください。 詳細な可否判断および規制区分については、設計段階での正式協議により確定することになります。
6	要求水準書	28	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(2)	消防署	18 自家給油施設	給油施設として地下タンク10000Lを屋外地下に確保し、発電機燃料として必要容量を屋内2階以上に設けた場合は要求水準に沿うと考えてよろしいでしょうか。	自家給油施設については、「容量10,000Lを確保すること」および「災害時における燃料供給が可能であること」が要求水準です。 そのため、地下タンクを給油施設として設置し、別途、非常用発電機用燃料を屋内に保管する方式についても、要求水準を満たしていれば可とします。 具体的な配置・構成については、法令適合性および運用性を踏まえ、事業者提案としてください。
7	要求水準書	32	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(4)	共用部	1 受付	5mとあるが、常時人がいる室と考えてよいか。（署の執務機能は2階以上の配置を想定）また、受付の一角に腕用ポンプ等設置とあるが玄関設置と考えてよいか。OAフロアとあるのは誤記と考えればよいか。	開庁時間中は常時職員を配置する想定です。受付においてパソコンを2台程度配置し、来庁者対応等の簡易な事務を行うことを想定しているため、OAフロアとしています。 なお、腕用ポンプ等の設置場所については、ご理解のとおりです。
8	要求水準書	35	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(5)	訓練施設	— 配置計画等の考え方	無蓋貯水槽兼訓練水槽100tとございますが、外構施設の項目には記載が見当たりません。こちらは不要と考えてよろしいでしょうか。参考図より水深5Mとなっており、地下水位が非常に高く（GL-1.2m）掘削には相当な労力を要すると考えられます。また必要な場合、敷地規模を考慮し、道路建設後の東側敷地への設置は認められませんか。	無蓋貯留槽兼訓練水槽（100t）については、要求水準書Ⅲ.3 各機能の要件（訓練施設）に基づき、設置を求めます。 設置位置については、東側敷地への設置は認めないこととします。
9	要求水準書	33	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(4)	共用部	5 機械室	「受変電設備は屋内キュービクル型とし、機械室内に設けること」と追記ございますが、自家発電設備は危険物となるための屋上外部設置とするのは要求水準上認められませんか。	非常用発電設備については、浸水に対して安全な場所に設置することを要求しています。設置場所については、法令および維持管理性、燃料供給の確実性を踏まえ、要求水準を満たす限りにおいて事業者提案とします。 屋上外部設置についても、これらの条件を満たす場合は可とします。
10	要求水準書	14	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(6)	建築	⑩ —	別途発注予定のデジタル無線工事に関連して、無線用アンテナ、鉄塔、屋上架台等の設置計画は想定されていますでしょうか。想定される場合は必要高さ、荷重条件、設置位置条件等をご提示ください。	デジタル無線工事については、本事業とは別途発注を予定しています。無線用アンテナは、260MHzスリプアンテナの設置を予定します。その他の具体的な設置計画（高さ、荷重条件、設置位置等）は、本事業では現時点で確定した条件を提示することはできませんが、提案する上で、事前に調整を要する具体的な事項は想定していません。
11	要求水準書	35	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(6)	外構	2 飲料水兼用型貯水槽	飲料水兼用型貯水槽100トンとありますが、飲料水と何を兼用する想定でしょうか。	飲料水兼用型貯水槽は、災害時における非常用貯水槽等としての利用を想定しています。
12	要求水準書	35	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(6)	外構	2 飲料水兼用型貯水槽	飲料水兼用型貯水槽はコンクリート水槽としてよろしいでしょうか。	飲料水兼用型貯水槽については、災害時に飲料水として安全に使用できる構造・仕様であることを求めています。 構造形式（コンクリート製を含む）については、関係法令・基準を満たすものであれば、事業者提案とします。
13	要求水準書	35	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(6)	外構	2 飲料水兼用型貯水槽	飲料水兼用型貯水槽100トンと耐震性貯水槽40トンとを兼用し、100トンの貯水槽とすることは可能でしょうか。	兼用ではなく、それぞれで整備してください。
14	要求水準書	31	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(3)	生活スペース	11 食堂	厨房器具の想定がありましたらご教示ください。	厨房機器の仕様については現時点では未定であり、要求水準を満たす範囲で事業者の提案によるものとします。

No.	資料名等	頁	大項目		中項目		小項目		項目		質問・意見内容	回答
15	要求水準書	31	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(3)	生活スペース	11	食堂	1日の使用水量をご教示いただけますか。	現時点で庁舎全体で月340m ³ 程度の使用実績です。食堂部分のみの使用量は不明です。施設規模及び想定利用人数を踏まえ、事業者にて適切に設定してください。
16	要求水準書	31	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(3)	生活スペース	11	食堂	本工事で用意する備品リスト、特殊品のメーカー及び品番を提示下さい。	本工事で用意する備品については、要求水準書に示すとおり、組合が別途調達するものと事業者が整備するものがあります。詳細な備品リスト、メーカー、品番については、設計段階で事業者にて整理し、本組合と協議の上決定するものとします。
17	要求水準書	32	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(4)	共用部	3	階段・廊下等	救急ストレッチャーの想定されているサイズをご教示ください。	救急ストレッチャーのサイズについては、一般的な仕様を想定しています。
18	要求水準書	38	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(7)	③	③	消防本部及び消防署の車両	参考資料-13、p.6【車庫棟】に緊急車両台数が15台と記載されていますが、要求水準書では18台と記載されています。要求水準書の18台が正と考えてよろしいでしょうか。	消防本部および消防署の緊急車両台数については、要求水準書に記載の18台を正とします。
19	要求水準書	32	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(4)	共用部	3	階段・廊下等	共用部の指令用モニターについて、想定される設置場所・台数をご教授ください。	指令用モニターを設置場所及び台数については現時点では未定であり、設計段階において協議のうえ決定します。
20	要求水準書	6	I	総則	7	遵守すべき法制度等	(2)	要綱・基準等（最新版）	24	—	愛知県建設工事共通仕様書の記載がございますが、検索しても不明のため、ご教授ください。	ご指摘のとおり、該当の仕様書は存在しないため、要求水準書から削除いたします。要求水準書を修正します。
21	要求水準書	15	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	①	電気設備	ア 受変電設備 (エ) 2回線受電方式（同一変電所から異なるルートで受電）とございますが予備線の負担金は別途と考えても宜しいでしょうか。	2回線受電方式については、要求水準書に示すとおり、同一変電所から異なるルートにより受電する方式を求めています。予備線に係る負担金は予定価格に含んでおり、事業者の責任において関係機関と協議・確認のうえ、必要な費用を適切に見込んでください。
22	要求水準書	16	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	①	電気設備	キ テレビ共同受信設備 (ア) 屋上階にケーブルテレビのアンテナを設置する事とございますが、ケーブルテレビ用アンテナのスペックをご教授ください。	当該記載は誤りであり、ケーブルテレビ用アンテナの設置は不要です。要求水準書を修正します。
23	要求水準書	16	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	①	電気設備	ク セキュリティー設備 (ア) 監視カメラのスペックは契約後、本組合と協議とございますが、増減対象と考えて宜しいでしょうか。また、スペック等がございましたらご教授ください。	監視カメラの仕様及び設置台数については、要求水準を満たす範囲で事業者の提案によるものとします。
24	要求水準書	16	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	①	電気設備	ク セキュリティー設備 (ウ) 夜間の防犯設備は機械設備を基本とございますが、どの部屋を機械警備をされるのか、ご教授ください。	機械警備の対象範囲については現時点では定めておらず、事業者の提案を踏まえ、契約後に協議のうえ決定します。
25	要求水準書	16	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	①	電気設備	ク セキュリティー設備 (オ) 各施設単位で職員カード等による入退出方法の採用とございますが、カードの枚数は最大予想人員 175 と同数で宜しいでしょうか。	お見込みのとおり、最大想定人員分を基本としてください。
26	要求水準書	16	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	①	電気設備	コ非常用発電設備 (ア) 200KVAを想定とございますが、主要な想定動力負荷（三相200V）をご教授ください。	非常用発電設備（200kVA）により供給する主要な動力負荷については、建物の規模・用途および災害時の運用を踏まえ、事業者にて適切に設定してください。
27	要求水準書	16	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	①	電気設備	コ非常用発電設備 (ア) 200KVAを想定とございますが、スコット変圧器の想定容量をご教授ください。	スコット変圧器の容量については、非常用発電設備から供給する単相・三相負荷の構成を踏まえ、事業者にて適切に設定してください。
28	要求水準書	17	Ⅲ	本事業に関する要求水準	2	基本的な要求水準	(8)	設備	②	給排水設備	イ 排水設備 (ウ) 甚貯留できる排水槽は、浄化槽と兼用は可能でしょうか。	非常時に貯留機能を有する排水槽については、浄化槽との兼用を妨げるものではありません。ただし、非常時における機能確保および維持管理上の安全性が確保されることを前提とし、具体的な構成については事業者にて検討してください。
29	要求水準書	36	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(6)	外構	—	—	用悪水路から訓練用水を引くことは可能でしょうか。可能な場合、耐震性貯水水槽（平時、火災防ぎょ訓練に使用する水槽）と雨水を地下等に貯留できる防火水槽はなしとしてよろしいでしょうか。	用悪水路から訓練用水を引水することについては、関係法令および管理者との協議が必要となるため、事業者提案とします。訓練用水槽、防火水槽の要否については、訓練機能および災害時における水の確保が可能となる計画であることを前提に、事業者にて適切に整理してください。耐震性貯水水槽はNo.13の通り、設置は必須です。
30	要求水準書	21	Ⅲ	本事業に関する要求水準	3	各機能の要件（諸室計画）	(1)	書庫	—	—	書庫について、目標ファイルメーター（fm）をご教示ください。	書庫の収容量については、要求水準書に示す諸室面積の範囲内で最大限確保するものとします。
31	参考資料-1	2				平面図				敷地測量業務委託報告書	既設防火水槽のサイズ、埋設位置をご教授ください。既設防火水槽は残置利用を想定していますか。または、撤去を想定していますか。	既設防火水槽のサイズ、埋設位置については、現庁舎設計図にて確認ください。なお、既設防火水槽は撤去を想定しています。

No.	資料名等	頁	大項目		中項目		小項目		項目		質問・意見内容	回答
32	様式集	23	第3	技術提案書提出届等	様式9号	本事業に関する要求水準	—	—	—	施設計画図書	給油施設として地下タンク10000Lを屋外地下に確保し、発電機燃料として必要容量を屋内2階以上に設けた場合は要求水準に沿うと考えてもよろしいでしょうか。	自家給油施設については、要求水準書に示すとおり、災害時において必要な燃料容量（10,000L）を確保し、安定した燃料供給が可能であることを求めています。したがって、給油施設として地下タンクを屋外地下に設け、別途、非常用発電機燃料として必要容量を屋内2階以上に設置する構成についても、要求水準を満たすものであれば可とします。具体的な配置、構成および安全対策については、関係法令を遵守のうえ、事業者提案としてください。
33	質疑回答書	1	No.1								ご回答に「再度見積書を提出いただくことを予定」とありますが、当該見積書の提出に際し、内訳明細書の提出も必要となりますでしょうか。あわせて、提出期限については、どの程度の期間を予定されているかご教示ください。	再度提出いただく見積書については、内訳明細書の提出を求める予定です。なお、提出期限については、見積依頼時に別途提示しますが、概ね2週間程度を想定しています。
34	業務対価の支払い方法及び改定方法	4	3	各段階での請負代金額の決定方法	—	—	—	—	—	—	請負代金内訳書について、令和6年6月14日に交付された建設業法などの一部を改正する法律（令和6年法律第49号。）により、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号。以下「入札契約適正化法」という。）が改正され、入札金額の内訳として、材料費、労務費及び当該公共工事に従事する労働者による適正な施工を確保するために不可欠な経費の内訳を記載しなければならないこととされました（入札契約適正化法第12条）。本件の内訳書においても対象となると考えてよろしいでしょうか。	本事業において提出する請負代金内訳書については、関係法令を遵守した内容としてください。具体的な記載内容については、法令の趣旨を踏まえ、適切に対応してください。